

事業所名

ビーナスクレセール

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

3月

1日

法人（事業所）理念	自信を持って社会に出るために必要な力を身につける		
支援方針	働くを想定した様々なトレーニングを体験し、コミュニケーション力・PCスキルなどを養う。また、サードプレイスとして「安心できる場」を提供する。		
営業時間	9時	30分から	18時30分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	利用時間やルールなどを視覚情報と共に説明し、ルールを守って集団の中で活動できるように支援します。また定期的な利用を促すことで、規則正しい生活を行い学校生活が安定して送れるように支援します。クレセールがサードプレイスなり安心できる場を提供します。	
	運動・感覚	ボッチャやモルック、卓球などチームで行う運動を取り入れ楽しく活動しながらコミュニケーション・非言語コミュニケーションがとれるよう支援します。またヨガやコーディネーショントレーニングではボディーバランスを養い、日常動作やスポーツの場での苦手意識を克服できる支援を行っています。	
	認知・行動	パソコントレーニングの中でマウスのドラッグ&ドロップやキーボード操作などがスムーズに行えるように支援しています。また、論理的思考力や想像力を養うためプログラミングを実施しています。	
	言語コミュニケーション	トレーニング中の発表、回答、質問などの時には挙手をし、指名されて返事をする。指名されたら返事をして起立をしてから発言します。自身の意見を伝えることができるよう、クレセールは間違えてもよい場所であることを伝え、自信を持って発言できる環境を提供し支援しています。	
	人間関係社会性	集団活動では、相談する、意見を伝える、意見を聞く、ディスカッションを実施しています。相手の表情や声のトーンなどから相手の気持ちを考え人間関係を構築できるよう支援します。また外出イベントなどで、公共交通機関の利用方法、マナーなど社会性を養う支援を行っています。	
家族支援	懇談や家庭訪問、授業参観や保護者会など、児童の様子を共有できる場を随時設けています。また、通所支援として来所ルートの確認、バス電車への乗車支援を行っています。	移行支援	進路や移行先について相談や支援をしたり、移行先との支援内容の共有や支援方法の伝達を行っています。
地域支援・地域連携	学校や支援教室との情報連携や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助を実施しています。また相談支援事業所や他の障害児通所支援事業所との連携に取り組んでいます。	職員の質の向上	個々の特性や思春期の心の成長に合わせ療育、対応方法などについて定期的な研修・ミーティングを実施しています。
主な行事等	模擬カフェ、お仕事見学・体験、発表会		